

●発行/ 芦屋市役所 (都市環境部)
〒659-8501兵庫県芦屋市精道町7番6号

●問い合わせ		
ごみの収集	環境処理センター	☎22-2155
粗大ごみ受付	//	☎22-2166
環境衛生	都市環境部環境課	☎38-2050
環境保全	//	☎38-2051
ごみの焼却・処分・持ち込み・リサイクル・パイプライン	環境処理センター	☎32-5391

◆地球温暖化って何？

空气中に二酸化炭素などの温室効果ガスの濃度が高くなると、地球の気温が上昇します。地球温暖化とは、熱がこもって地球が暑くなる現象をいいます。

このままでは、一九九〇年から二一〇〇年の間に、気温が一・四度から五・八度上昇し、さまざまな影響が起ると予測されています。



6月は環境月間です

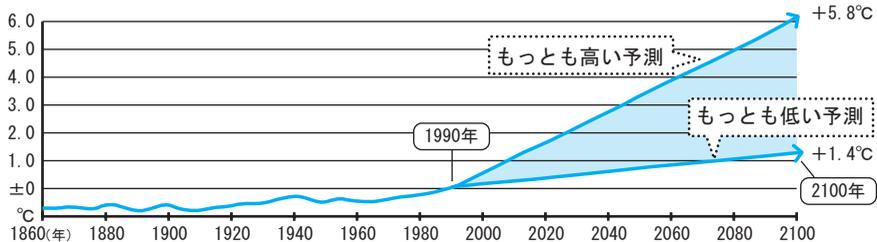
今年の二月、市長あてに一通の手紙が届きました。その内容は「地球温暖化」についてでした。その内容は、「日本は、世界で四番目に多く二酸化炭素を出しています。アメリカ元副大統領のアル・ゴア氏が、『この地球温暖化は、人類によって起こったことです。人類によって解決することができているのです』と書いていました。どうかしなくてはと思っています。ただ、何と解決していきません。一人ひとりが、二酸化炭素の排出量を減らすための行動を始めなければならぬと、私は思います」と書かれていました。

今年の冬は暖冬で、その原因の一つが「地球温暖化」であるともいわれられており、まさに私たち一人ひとりの行動が大切です。日ごろから省エネルギーを實行して、二酸化炭素などの排出を削減し、地球温暖化に歯止めをかけましょう。

地球温暖化防止への取り組みを!!

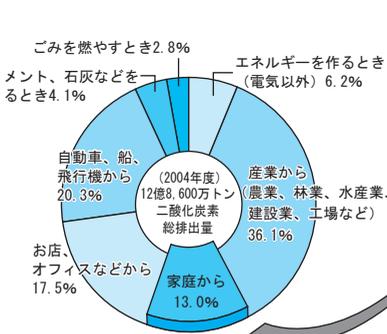
問い合わせ 環境課 ☎38-2051

●地球の平均気温の変化



出典：IPCC第3次評価報告書～第1作業部会報告書より作成

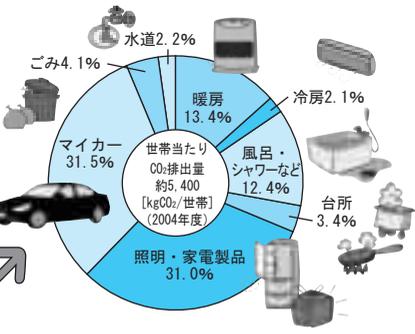
●二酸化炭素はどこから出ているか



資料：環境省作成

マイカーも含めると全体の排出量の1/5になるよ

●家庭から出る二酸化炭素の内訳



◆地球温暖化が始まるとどうなるの？

すでに身近なところで温暖化の影響が出ています。例えば、桜の開花日が早くなったり、大雨や真夏日が増えたり、生き物のすみ場所が変わったりしています。

◆二酸化炭素の発生源

私たちは、毎日、電気やガス、ガソリン、灯油などの化石エネルギーを使っています。

このようなエネルギーを使うときに、二酸化炭素などが発生します。つまり、テレビを見たり、エアコンをつけたり、お風呂に入ったり、自動車に乗ると二酸化炭素が発生するのです。

一世帯が一年間に出す二酸化炭素を吸収するには、サッカーグラウンド一面ぐらいの広さの森が必要だといわれています。

◆二酸化炭素を減らそう!

日本は二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を二〇〇八年から二〇一二年までの間に、一九九〇年よりも「六%減らす」ことを、京都議定書の中で世界の国々に約束しました。その達成に向け、私たち一人ひとりが、二酸化炭素などの削減に効果のある具体的な行動を始めましょう。

- ① 冷房温度は28℃を目安に
- ② 蛇口はこまめに閉めよう
- ③ アイドリングをなくそう
- ④ エコ製品を選んで買おう
- ⑤ 過剰包装を断ろう
- ⑥ コンセントをこまめに抜こう

◆市役所での取り組み

「第二次環境保全率先行計画の策定」

市は、地球温暖化対策として平成十三年度から五カ年計画として、環境への負荷の低減に率先した取り組みを行ってきました。

新たに取り組んできた結果を踏まえ、平成十八年度から二十二年度までの五カ年計画を策定しました。

なお、平成十七年度は、平成十一

みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

芦屋市も、団体参加しています。

★京都議定書3つの約束

京都議定書の約束を守ることは、ストップ温暖化に向けた第一歩となります

国際社会との約束	地球との約束	未来との約束
京都議定書では、各国が集まって話し合い、温室効果ガスを減らす目標を決めています。	地球温暖化は、人間だけでなく地球上に生きているすべての生物に影響する問題です。	地球温暖化は、今を生きる人々だけでなく、これから生まれてくる人々にも影響する問題です。

◆地球温暖化防止活動推進員の取り組み

「温暖化防止活動推進員の活動」

県や市においては、温室効果ガスを削減するため、さまざまな取り組みを行っています。中でも、家庭生活における取り組みを推進するため、県から委嘱された十一人の「地球温暖化防止活動推進員」の皆さんが、普及啓発活動や実践活動等の促進に取り組んでいます。

昨年は、秋まつりで地球温暖化防止運動を展開したほか、街頭でのマイバッグ運動のチラシ配布活動等を行いました。

今後とも、新たな啓発活動等を、さまざまな機会を通して展開していきます。

毎月20日は「阪神地域ノーマイカーデー」

車の利用はひかえめに